



三島有紀子監督最新作

「一月の声に歓びを刻め」試写会



▲撮影中の思い出を語るカールセル麻紀さん

三島有紀子監督の最新作「一月の声に歓びを刻め」の試写会が、洞爺湖文化センターで行われました。

本作は前田敦子さん、カールセル麻紀さん、哀川翔さんらが出演。「心の傷と罪の意識」という難しいテーマを、生き方も立場も異なる3者の視点から見つめました。また、町出身の若手俳優、坂東龍汰さんも出演。前田敦子さん演じる「れいこ」が自らの心の傷について語る重要なシーンなどで繊細な演技を見せました。

試写会には町内外から250人以上が来場し、スクリーンに視線を注ぎました。ロケ地には雪に覆われた冬の

洞爺湖が使われ、中島や洞爺湖温泉地区の栈橋など町民にはおなじみの景色も登場しました。

上映後のトークショーは、三島監督とカールセル麻紀さんが登場。カールセル麻紀さんは、厳しい寒さに見舞われた洞爺湖での撮影エピソードを語り「三島監督がなんて美しい景色を撮ってくれたんだろう」と思いました。次は暖かい時にやりたいですね」と会場を笑わせました。

坂東龍汰さんもビデオメッセージを寄せ「洞爺湖のエネルギーが切り取られていると思います。皆さんも全然違う洞爺湖を見たのではないのでしょうか」と語りました。

作品情報

「一月の声に歓びを刻め」

出演：前田敦子、カールセル麻紀 哀川翔、坂東龍汰、片岡礼子、宇野祥平、原田龍二、松本妃代、とよた真帆

脚本・監督：三島有紀子

公開日：2月9日(金)テアトル新宿ほか全国公開

上映館：ディノスシネマズ室蘭・苫小牧、札幌シネマフロンティアほか